◇学校評価(前期)結果を踏まえた重点化する取組

- ① よりよい人間関係の形成、 自尊感情・自己効力感・自己肯定感を高める取組、 自分のよさや可能性、友達のよさへの気付き、協働的な学び
- ② ICT・iPad 活用の充実





重点① よりよい人間関係の形成

自尊感情・自己効力感・自己肯定感を高める取組 自分のよさや可能性、友達のよさへの気付き (3年生) 教室入口掲示物

協働的な学びの推進

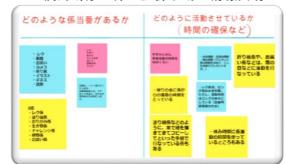
○言葉遣いや挨拶についての継続的な指導・非認知能力の面か らのアプローチ強化(数値化できない、「思いやり・やる気・折 り合いをつける力・学級や学年の運営への参画」等を認め、紹 介したり称賛したりするように職員一同努めている)

○係活動の充実:活躍の場や達成感を味わい、自己有用感を育成

- ○些細なことでも褒め・認め・励ますなどを、各学年で積極的 に行い、自己肯定感を高める取組を強化
- ○たてわり遊びの創意工夫、たんぽぽふれあい週間の取組
- 〇児童会活動による積極的なあいさつ運動や安全な廊下歩行 運動の取組
- ○生活目標や学級での話合い活動における目標やめあての意 識化と振り返りを大事にした取組
- 〇児童同士で褒め合う場面の意図的な設定。その場面を取り上 げての称賛



校内研修で係・当番活動の情報共有



ICT・iPad 活用の充実 重点(2)

○意見の共有でジャムボートやクラスルーム等 タブレットの積極活用



〇職員の ICT・iPad 活用能力を 高めるための研修



校内研修の取組

- ○説明文を通した文章の構成や工夫についての学習を推進
- ○国語科の説明文で学んだ構成や論理を使い、生活科や総合的な学習の時間で活用し、自分の考えや思 いを表現する力を育成

(1年生)



(3年生)



(5年生)



生活科研究授業

(2年生)

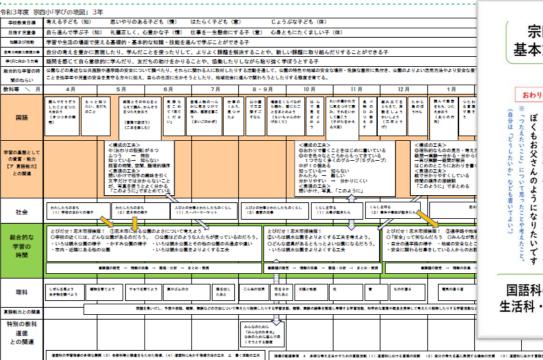




総合的な学習の時間研究授業



国語科の学びが各教科のどこにつながるかを示した「学びの地図」 (本年度の重点は生活科と総合的な学習の時間)



宗四小スタンダード 基本文「ぼくのお父さん」

国語科の説明的な文章での学びに活用 生活科・総合的な学習の時間等にも応用

進んで読書する・本に親しむ

めざせ!〇〇さつ!!

読書カード・読書月間・読書の秋

(1年)

性 / 300さつ / / 📦 📦 📦 📦

(4年)

毎週 1人2冊以上借りよう!

(6年)読んだ本と感想を書く 図書室おすすめの本コーナー 「117名」の方に

ご協力をいただきま

した!ありがとうご





協力・進んで働く

もくもく清掃活動の様子

楽しく過ごせる

休み時間の様子

気持ちのよいあいさつ









あいさつ運動

(代表委員会) 朝の挨拶



児童にとって分かりやすい授業づくり・授業改善・授業研究

ペア活動・グループ活動の積極的に 導入し、話し合う場を多く設定





市内一斉授業研究会

(3年3組)理科部会 児童自ら課題を 考え出す授業



市内体育授業研究会





異学年交流

体力向上・進んで運動

○たんぽぽふれあい週間

(ペア学級で遊びを通して交流)



〇たてわり遊び



○授業参観・学校公開の実施、行事の参観等

○通知表「生活の記録」の見方の説明資料配付

教育活動の情報提供

○学校ホームページでの情報発信

○さくら連絡網の活用 など

食育・おいしい給食

「さんまをきれいに 食べよう」の取組

(たんぽぽタイム)

5分間走記録会に向けた運動



(3年)

なわとびカードの工夫





よく噛んで残さず食べよう





体験的な学習・校外学習

(5年)新河岸川フィールドワーク (5年)稲刈り体験



その他の取組

小中一貫教育との関連: 一部教科担任制の導入

〇担当教科を決めて学年内で授業

〇ローテーション道徳等の取組 (担任以外の教員が道徳の授業実施) O校長による I ~6年、ひまわり

全学級での授業実施

道徳授業の充実

家庭学習の取り組みにおいて、

高学年での自主学習実施と中学年での段階的導入

(2年)智光山公園見学

(| 年)動物公園見学



(4年) 福祉体験活動





(6年) 最高裁判所見学





(総合的な学習の時間)





(3年)市場見学







今後とも学校教育活動へのご理解と ご協力の程よろしくお願いします





〇児童同士が指名し合い、話合いを児童主体で進める

